

家庭からのごみが増加傾向です

# 一層の「ごみ・資源物」減量を！

今年度の家庭から収集しているごみ量（4～2月分）は、昨年度の同時期と比べて増加傾向です。

3～5月は新生活を始める方も多く、ごみが増える時期です。

分別を徹底し、みんなでごみゼロ社会を目指していきましょう。



1%  
213ト

増えて  
しまいました

可燃ごみの半分を「生ごみ」が占めています。「食材を買いすぎない」「食べ残さない」「水分を絞る」などの工夫をお願いします。また、「たい肥化容器」を使うことも有効です。



▲竹パウダーを使用した日野市オリジナルのたい肥化容器「段ボールコンポスト」

購入価格1,250円  
(補助金適用後の価格)



3%  
165ト

増えて  
しまいました

不燃ごみの大半を占めるのが「ビニール・プラスチック類」です。レジ袋を断り、資源物としてお店にお返しできるものや、市の資源物回収に出せるものはごみにしないよう、分別の徹底をお願いします。



買ったお店の回収ボックスにお返しする場合も市の回収に出す場合も、それぞれのルールを守ってください。ルール違反の排出はその是正にエネルギーや費用を浪費し、ごみを増やすことにもなってしまいます。



10%  
100ト

増えて  
しまいました

粗大ごみ

引っ越しシーズンの3月・4月は粗大ごみの収集申し込みが混み合います。早めに(株)日野環境保全(☎581-4331)へお申し込みください。

また、まだ使える家具や衣類をごみにするのはもったいない！リユース（再使用）はリサイクル（再生利用）よりも良いごみ減量の方法です。ごみ・資源分別カレンダーの20ページに家具や衣類などを引き取ることができる場所を紹介していますので、参照してください。



リユース（再使用）で  
ごみを減量しよう！

持込みごみは  
(主に事業系ごみ)

おかげ  
さまで

19%・904トの減量成功!

平成23年4月から、クリーンセンターへのごみの持込処理手数料を1キ㌘あたり25円から42円に改定しました。実際に要するごみ処理経費と当時の処理手数料との間に大幅な差が生じていることなどを踏まえて改定したのですが、その結果、持ち込みごみ量が減り、少なく搬入されたごみ量でも市への歳入が増える成果となりました。持ち込まれたごみの大部分は事業系ごみです。ご協力ありがとうございました。

## 引き続き、分別徹底と適正排出を

事業所から出るごみは、特に紙類の分別が徹底されていません。また、残飯などの生ごみも大量に持ち込まれます。お店・会社で更なる分別やごみ減量をお願いします。また、市に収集を依頼している「少量排出事業所」では、必ず市指定の「事業系ごみ指定収集袋」で排出してください。